

二条中学校便り

第 9 号

平成 18 年 9 月 8 日

京都市立二条中学校

前期期末テスト終了。次は文化祭！実りの秋へ

日中は厳しい残暑が続いていますが、今日で前期期末テストが終了しました。「学びの連続」がキーワードの夏休みを終え、授業が再開してまもない時期のこのテストでしたが、全力を尽くせたでしょうか。それぞれが自分を振り返りつつ前期を総括する学習をすすめていきましょう。

さて、来週からは 10 月 18・19 日に行われる文化祭に向けての取組が本格的に進んでいきます。劇などの舞台発表や展示発表そして音楽発表会、また文化系部活の取組など多彩に展開されることでしょう。また体育系部活では新人戦の時期を迎えています。「実りの秋」への努力を積み重ねていきましょう。



8 月 25 日夏季休業明けの全校集会 学校長の話より「今後の 3 つの指針」 (リーダー講習会文化祭シンボルマーク制作風景)

一つ目は夏休み中に得た学習や部活動の成果を夏休み以降の学校生活に生かす具体的な力として様々な場面で発揮してほしいということです。一例を挙げれば、前期期末テストで得点力の向上を期待します。また 1, 2 年生は部活動で新チームの中心的な役割を果たし 3 年生はそれを支えてください。

二つ目は、夏休み中に体験した旅行やスポーツ観戦・音楽・映画鑑賞など経験したことをもとに、夏休み以降の学校行事でそれぞれの多様な役割を果たしてほしいと思います。一例を挙げれば、10 月中旬に予定されている文化祭でそれぞれの発想を生かしてください。

三つ目は、夏休み中に味わった家族との豊かな時間や地域での多くのふれあいから、夏休み以後に行う人権学習やチャレンジ学習に連携して行ってほしいと思います。

一例を挙げれば、人権学習やボランティア活動の中で、こうした経験から得た豊かな感性や地域での社会貢献の体験を行動化してください。

個々の目標をしっかりと定め、特に三年生はそれぞれの進路を見据え、取り組んでいくことで、二条中学校のさらなる発展を期待しています。

9～12 月 これからの主な行事から

- 9 月 9 日(土) 午後 7 時～お月見演奏会(二条城北小)
～14 日(木) 教育実習期間
- 9 月 15 日(金) 支部研修会(研究授業を行う 3 年 1 組を
のぞき、昼食後下校となります)
- 9 月 20 日(水) 3 限～1 年科学センター学習
- 9 月 25 日～29 日 教育相談
- 10 月 6 日(金) 前期終了 午後終業式・学活
- 10 月 10 日(火) 後期開始
- 10 月 18・19 日 文化祭(舞台・展示発表/音楽発表会)
- 10 月 23 日(月) 午後 進路説明会(3 年生・全学年保護者対象)
- 11 月 1 日 みやこステップアップスクール
三(最終) 年次研究発表会(午後)
- 11 月 13～17 日 2 年生「生き方探究チャレンジ体験」
- 11 月 29・30 日 後期中間テスト
- 12 月 23 日～1 月 8 日 冬季休業



生徒会・部活・各行事～充実の夏を終えて



サンコンで(手話コース)

この夏は多方面での生徒の活躍が見られました。陸上部の近畿大会出場や吹奏楽部はコンクールで2年連続金賞受賞などは部活動での大きな成果です。生徒会では本部を中心にサンコン(北・上京区生徒会交流会)に参加し、手話コースの分科会を担当しました。他校の生徒に二条中の特色を積極的にアピールできました。他にも、ソーシャルスキルトレーニングを必要とする生徒のためのサマーチャレンジ「パン教室」や4組を中心とした第8回サマーキャンプ、生徒会本部・評議員が一日集い学校生活を振り返ったリーダー講習会などそれぞれに充実した取り組みでした。

元気はっらっ！教育実習の先生方との出会い

4人の「先生の卵」が二条中学校の実習生としてやって来ました。実習期間は8月25日から9月7日までの2週間(桂先生)と14日までの3週間ですが、毎日みんなに会うことを楽しみに学校に来ています。各実習生から一言ずつ自己紹介と感想をいただきました。

桂先生(英語 担当:竹島先生)・毎日桂 大宮 二条中のルートで通学しています。授業準備で疲れた時、色々悩んだ時、学校に来て、みんなに会うと疲れも何もかも忘れて元気になれました。たまに忘れすぎて、みなさんに迷惑をかけたこともありましたが…。あっという間に2週間がすぎ、早くもお別れの時が近づいています。この二週間での出会いを心に刻んで、本物の教員になれるように頑張ります！みんなも自分の夢を見つけ、実現に向かって頑張ってください。

田中先生(社会 担当:村上先生)出身は、青森です。北の国出身なのに、黒く焦げちゃいました。担当は、社会科公民で3年生の公民を教えています。早くも一週間が過ぎたけれど、生徒の積極的な姿勢に救われています。僕自身、聴覚障害を持っており、この二条中を卒業しました。授業中のコミュニケーションに戸惑うこともありますが、通じ合う心を忘れずに最後までやり通したいと思います。P.S.この実習で3kg太って、スーツがキツキツです！

米平先生(理科 担当:小島先生)大学は、大阪だけど出身は京都です。指導教官が小島先生なので、2年生全クラスの理科を担当しています。お昼ご飯や掃除などは、2年1組のみんなにまぎれています。その他色々な理科の授業に出没しています。授業は難しいこともあるけれど、理科は実験が中心なので、みんなを楽しませながら、自分も目一杯楽しんで、一緒に盛り上がっています。もう、ピー歳だけど、気持ちは、まだまだ若い。バスケット部でも活動しているから、“かっこいい(自称)”姿を見てね！

小野先生(国語 担当:高井先生)国語科ですが、英語もぺらぺら？です。全学年の4組と3年3組の担当です。主に、「鬼魂！」クラスの3-4に行っています。私自身、手話が全く使えず、難聴学級でどのようにコミュニケーションを図ったら、よいのだろうか戸惑いました。しかし、一週間が早くも経ち、クラスにもだんだんと慣れてきています。みんなの日記を読むことで、考えとか思いとかがよく分かり、みんなとの距離が縮んでいるような気がします。授業では、言葉を伝えるには？ということ改めて考えさせられています。あと少し！一緒に頑張りましょう

